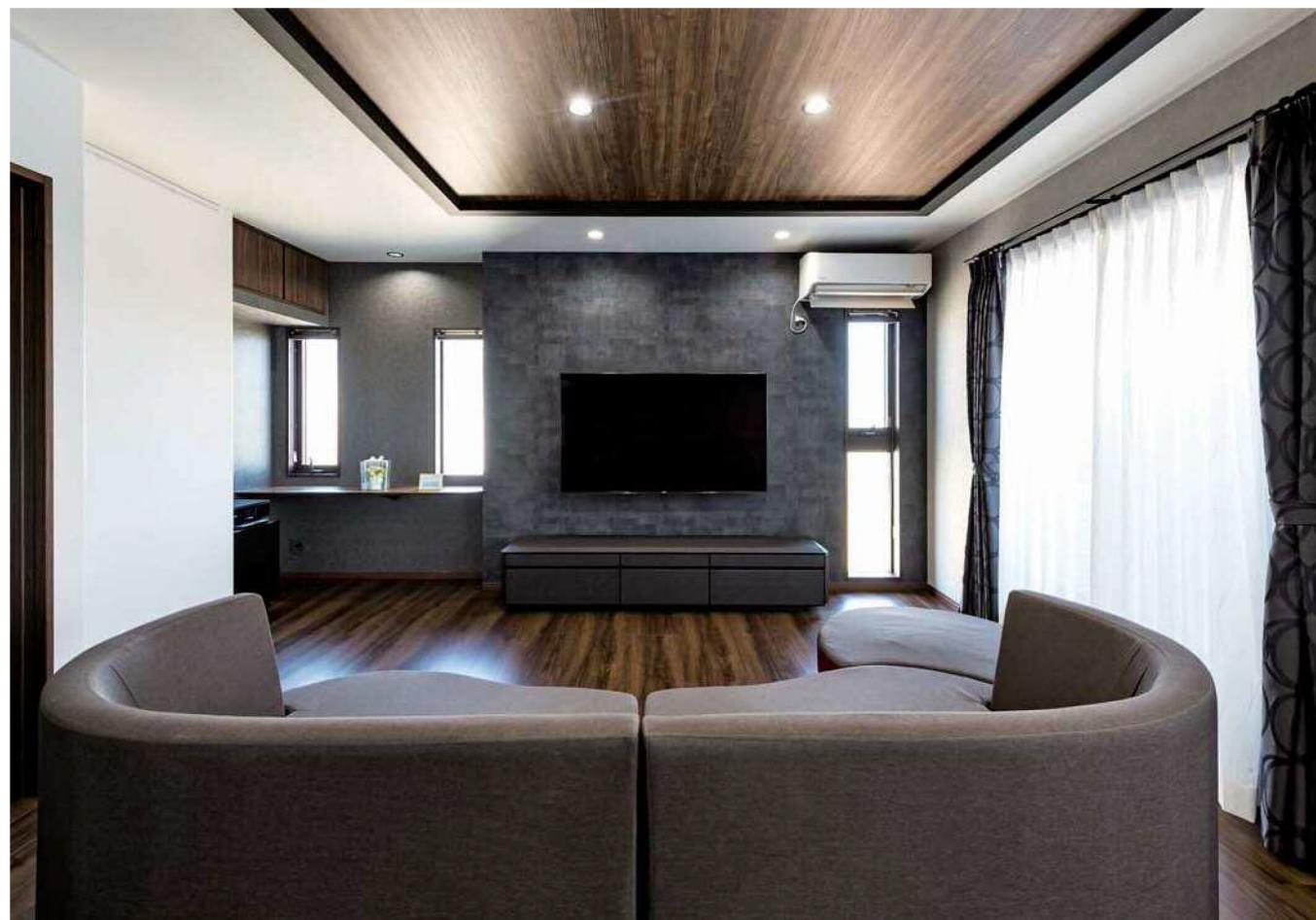


価格・デザイン・品質：絶対に妥協したくない方に必見の、地震に強い家

— 守屋建設 パナソニック・ビルダーズグループ —



ご主人が家づくりの際に強く意識したのは、自らの想いを表現するための、他にはない「個性」だ。外観と同様、シックに、そしてスマートに。壁紙やフローリング、照明は当然として、コンセントバーなどの細かなアイテムからソファ・TVボード・カーテンといったインテリアに至るまで、全て自分が心から満足できる「お気に入り」だけでコーディネート。(この見開き頁の写真はA邸)



照明の位置を中心からずらし、あえて壁紙に光を当てることでラグジュアリー感を高めたトイレ。

ホットプレートでの焼肉などは2階のテラスで室内干し。室内に汚れや匂いが溜まることを避けるため。

A邸は、常にランドリールームで室内干し。陽当たりが良いため、洗濯物も乾きやすい。

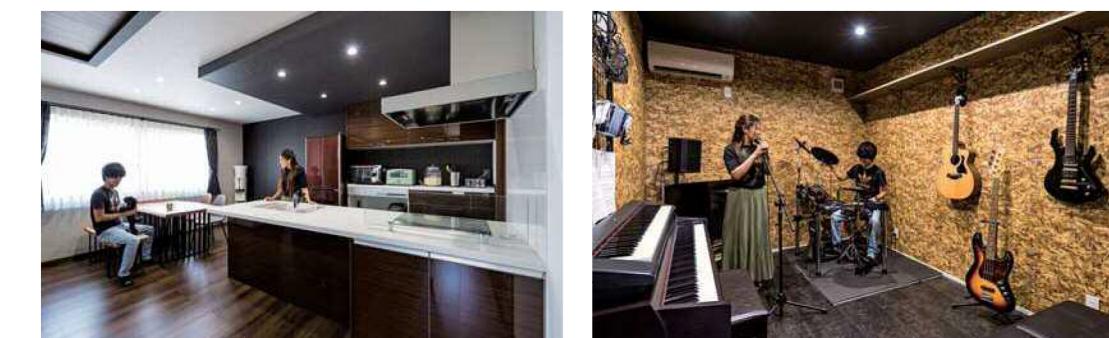
階段を家の中心に配置することで、キッチン→パントリー→洗面室へと繋がる家事動線を実現。



周囲の家々と比べても、さすが「3階建て」だけあって、そのボリュームや存在感は群を抜く。クール&シックに仕上げたデザイン性に加え、いわゆる「総3階」のため1階に対する負荷も大きいが、そこは同社の「テクノストラクチャー工法」が強さを発揮。総合建設業として培った経験や知識、技術も最大限に活かしている。



ご主人が愛情を注ぐ2台のバイクに自転車が並ぶ、広々としたガレージ。メンテナンスはもちろん、ご夫婦のフィットネスや子どもの遊び場にもぴったり。



天板の鮮やかな白が目を引くオープンキッチンに、メリハリを生む天井の高低差。ダイニングの背景を彩るレンガ調の黒い壁紙も、実にお洒落だ。

ドラムやギター、ピアノなど様々な機材が並ぶ防音室は、シアタールームも兼ねる。4、5人が入れるほどの広さを備え、仲間たちが羨むこと間違いない。

Q1. 守屋建設との出会いを教えて下さい。

実家を建て替えることになったのですが、土地の広さが約50坪しかなく、その中で「ビルトインガレージ」をはじめ、「防音室」や「屋上庭園」、そして将来的に仕事で独立を考えたときに、1階を事務所としても使えるスペースなど、自分たちの「やりたいこと」を、どう実現していくか。考え抜いた末に辿り着いた答えが「3階建て」でした。守屋建設さんは、姉夫婦が新築する際にお世話になっていた縁で、設計士の内田さんとも面識があったことから、家づくりを相談させてもらつたんです。

Q2. 守屋建設に家づくりを依頼した決め手は?

一つは、3階建ての住まいを新築するのにあたって、高い耐震・耐久性を特長とする「テクノストラクチャー工法」を採用していたこと。そして特に大きな決め手になったのは、担当して頂いた内田さんの人柄です。例えば形式的な受け答えが多いハウスメーカーの営業マンと違って、内田さんは常にホンネで話してくれるので親しみやすく、いつもその存在を身近に感じましたね。それに姉の家づくりを間近で見てきて、守屋建設さんの良さを充分に分かっていたので、最後まで安心して任せることができたと思います。

テクノストラクチャー工法で叶えた3階建ての住まい


※太田市・Aさんご家族

3階建てでも確実に人目を遮り、そして万が一の危険を防ぐべく、壁の高さを160cmに設計した屋上庭園。見晴らしの良さは言うまでもなく、バーベキューにドッグランなど夢が膨らむ。



お問い合わせやお出掛けの際は「イエココロを見た」とお伝えいただくとスムーズです。

コロナウイルスの影響もあり、引き続き予断を許さない状況が続く地方経済。家づくりを検討中の方にとって、デザインに間取り、設備や素材も妥協したくない大切な要素だが、特に建設会社に対して、「一生に一度の住まいを任せて、本当に大丈夫なのか」「建築中に倒産しないか」といった不安や疑問を抱えている点も決して無視できない。そこで、家族の心強いパートナーとして末永く活躍してくれるであろう太田市の守屋建設を紹介しよう。

創業から現在まで、一貫して「地域密着」を重視する同社は、設計・建設・開発と様々な分野で実力を発揮。住宅においても「パナソニック・ビルダーズグループ」に加盟することで、地元企業として培った経験と技術に、大手メーカーならではの品質をプラス。特に耐震工法「テクノストラクチャー」は震度7にも耐えるほどの強靭な躯体が特長。気に入る価格も施工面積38坪基準なら、坪単価48万円~で実現可能というから、予算内で納得の家づくりを進めたい方には嬉しい限りだ。

住まいに不可欠な「安心・安全」を兼ね備えた同社に、ぜひ家族の夢を託してみては。

パナソニックの最新設備が標準仕様!
光熱費の削減で省エネな日々を送ろう

坪48万円~
(施工面積38坪の場合)

施工エリア
太田市・伊勢崎市・桐生市
・館林市・足利市・佐野市
を中心とした両毛地域

IECOCORO Web



▲ Webでさらに詳しく ▲